



6月1日、熊本地震における医療費の窓口負担等の免除措置復活を求める街頭署名行動を行いました。呼びかけ人代表である白旗仮設自治会長 児成豊さん、熊本学園大学高林秀明教授も参加され合計27名で214筆の署名を集めることが出来ました。今回は世論に訴える為にマスコミへも発信を行い、新聞やテレビニュースで取り上げられ

れました。9月に県知事に提出します。各事業所で取り組みをよろしく願います。目標は3万筆です。

県連事務局 井長秀典

熊本地震における医療費の窓口負担等の免除措置復活を求める街頭署名行動

県連ニュース

発行者：木原 望

TEL : 096-387-2826
FAX : 096-381-5442



原発なくそう！九州川内訴訟第22回弁論期日に参加して

5月21日に行われた「原発なくそう！九州川内訴訟」に参加しました。この日は、弁論の更新が行われ、今までの主張やその理由について原告側から述べられていました。さらに、安全対策や地震動の評価結果の不確かさなど被告側の主張に対する問題点が指摘されていました。問題点がたくさんあることに驚いたとともに不安を感じました。議論されている事柄について知らないことが多くあり、報告会では若い世代の原発反対への意識があまり高くないというお話もありました。これから関心を持って現状を知り、自分の考えを持ちたいです。

菊陽病院 心理室 片桐咲恵

